

ミネベアミツミが芝浦電子の株式公開買付けを発表—格付への影響は限定的

以下は、ミネベアミツミ株式会社（証券コード：6479）が、株式会社芝浦電子（証券コード：6957）に対する株式公開買付けを発表したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 当社は4月10日、東京証券取引所スタンダード市場に上場している芝浦電子の全株式を公開買付けにより取得することを発表した。本件に関して、芝浦電子は賛同の意見を表明している。公開買付期間は25年4月23日から5月27日、買付価格は1株あたり4,500円となる予定。全株式を取得した場合の買付代金は675億円となり、当社にとって過去最大の買収になる。買収完了後は芝浦電子株式の5%を買付価格と同額でアドバンテッジパートナーズグループに譲渡する予定である。なお、本件は台湾電子部品大手のヤゲオ社が先に公表した芝浦電子株式に対する同意なき公開買付けに対抗するかたちになる。
- (2) 当社は8つのコア事業の強化を推進しており、そのうちセンサーにおいてはM&Aも活用して強化していく方針が示されていた。芝浦電子は温度センサーの役割を持つサーミスタで世界トップシェアを誇り、本件はセンサー事業の強化に資するものと考えられる。一方、本件が成立した場合、比較的規模が大きかった日立パワーデバイスの買収に続き、相応の資金負担が生じる見込みである。ただ、芝浦電子は実質無借金であるほか、同社の資産規模、当社の財務基盤やキャッシュフロー創出力を踏まえれば、格付への影響は限定的とJCRは現時点で想定している。今後はヤゲオ社の動向に注目するほか、本件が成立する場合にはPMIの進捗などをフォローしていく。

(担当) 関口 博昭・長安 誠也

【参考】

発行体：ミネベアミツミ株式会社

長期発行体格付：AA- 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っており、JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会が定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル